

(3) 交通事故発生状況

○交通事故状況について、県内及び庄内地域の事故発生件数及び負傷者数は年々減少傾向にあり、平成18年以降3年続けて減少している。死者数については、県全体で48人（前年比-28人）と大幅に減少したが、庄内地域では17人と前年より1人増加した。

○庄内地域の死亡事故の特徴

- ・高齢者の死者が多い。
65歳以上の高齢者の死者数は9人（前年比-3人）で、全体の52.9%を占める。
- ・歩行中の死者が多い。
歩行中の死者数は7人で、（前年比+4人）で、全体の41.2%を占める。
- ・全座席シートベルト、チャイルドシートを着用していれば、全員助かったと思われる。
自動車乗車中の死者数7人中、シートベルト非着用者3名（うち後部座席1名）であるが、着用していれば、全員助かったと思われる。

【表8】交通事故発生件数・死者数・負傷者数の推移

	県全体			庄内		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
平成11年	6,332	104(55)	7,968	1,563	27(16)	1,913
平成12年	7,253	91(36)	9,183	1,642	21(9)	2,087
平成13年	8,546	86(43)	10,779	2,087	20(7)	2,592
平成14年	9,134	88(44)	11,616	2,083	24(12)	2,604
平成15年	9,368	75(30)	11,813	2,291	23(14)	2,841
平成16年	9,348	77(40)	11,874	2,199	14(8)	2,764
平成17年	9,542	82(39)	12,090	2,316	17(9)	2,932
平成18年	8,858	57(26)	11,159	2,103	17(5)	2,632
平成19年	8,412	76(43)	10,786	1,898	16(12)	2,432
平成20年	7,832	48(22)	9,915	1,833	17(9)	2,316

単位：人 （ ）内数は高齢者

【表9】交通事故発生件数・死者数・負傷者数の県・庄内比較

	発生件数			死者数			負傷者数		
	平成20年	平成19年	増減率	平成20年	平成19年	増減率	平成20年	平成19年	増減率
県全体	7,832	8,412	-6.9%	48	76	-36.8%	9,915	10,786	-8.1%
庄内	1,833	1,898	-3.4%	17	16	6.3%	2,316	2,432	-4.8%
庄内/県	23.4%	22.6%	-	35.4%	21.1%	-	23.4%	22.5%	-